
2024 法職課程

公務員・法律関係職・法科大学院進学をめざす皆さんのための特別研修講座

- 申込方法・受講料、受講料応援制度 p.1
- 法学入門講座 p.3
- 公務員の仕事を知る、公務員試験の必勝合格法 p.4
- 公務員試験対策講座 p.5
 - A. 数的処理・SPI実践演習講座
 - B. 地方上級第一志望コース講座
 - C. 国家一般職等第一志望コース講座
 - D. 地元市役所・警察・消防第一志望コース講座
- 弁護士・裁判官・検察官（法曹）を志す方へ p.8
- 法学基礎マスター講座 p.9
- 法科大学院入試対策ゼミ p.10
- 法職課程相談室 p.11
- 法職課程研修室 p.12

法職課程 4つの特長

1

講座の選択肢が多彩

公務員・法曹・民間への就職・学部試験に生きる3つの講座と1つのゼミ

2

工夫された講義・スケジュールときめ細やかな個別指導

組み合わせで自分に合った学習スケジュールが可能

3

ワンランク上の学習サポート:法職課程相談室の設置

法職カウンセラーが常駐し、さまざまな質問に対応

4

価格がリーズナブル

定評ある講座を安価で受講できる
さらに、Web講義を長期間受講することが可能

法律関係職および公務員をめざす皆さんへ

法職課程は、法律関係職および公務員への就職をめざす龍谷大学の学生の皆さんのために本学が開設するもので、大学の正規のカリキュラムを補完する特別研修講座です。

法律にたずさわる職業（法律関係職）としては法曹三者（裁判官・検察官・弁護士）がよく知られていますが、裁判所の事務官、検察庁の事務官、国税専門官といった国家公務員も法律関係職です。

また、公務員を志望する学生の皆さんに人気の高い警察官は、英語では法律執行官（Law Enforcer）という言葉があてられているので、広い意味では法律関係職といってよいでしょうし、消防士もまた消防法の専門家です。

そもそも、行政は法律に基づいて行われるものなので（「法律による行政の原理」といいます）、一般行政系の都道府県・市町村の地方公務員、国家公務員（総合職、一般職）もまた、実は、法律とは切っても切り離せない職業です。

皆さんの中には入学時点から公務員を志望する人も多いと思いますが、このように公務員もまた深く法律に携わる職業なのです。

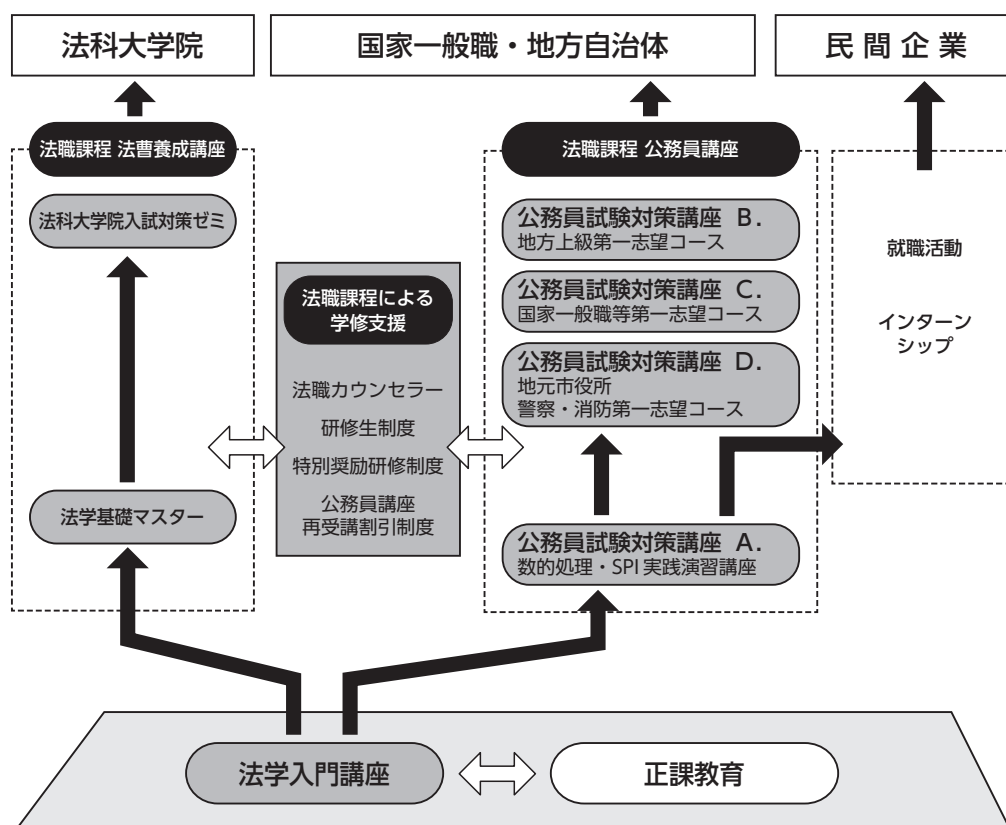
以上のとおり公務員を含めると法律関係職は非常に多様です。このように広い意味での法律関係職にはどのような職種が存在し、どのように学習を進めていけばよいか、具体的に理解している方は少ないように思います。

そこで、法職課程では、皆さんが大学での学修と、法職課程の受講を通じて、低年次から体系的に自身のキャリア形成や進路について考えることをサポートしつつ、年次進行に伴う進路変更にも対応できるような支援を行っています。

具体的には、各種資格試験の指導や公務員試験対策に実績のある伊藤塾と提携し、法律科目の基礎学習から試験対策へのスムーズな連携、みなさんの負担が少ない受講しやすいカリキュラム編成や、苦手意識を持つ方が多い数的処理対策の充実等を行っています。加えて、これらの講座は本学が財政的な支援を行っていますので、学外の予備校等が運営する同じ講座を低料金で受講することができます。

また、法職課程では、受講生の学内での自主的学習環境の充実にも力を注いでいます。具体的には、受講生のために、自習用の学習室を用意しています。加えて、「法職課程相談室」を設置し、法職カウンセラーが学習方法や受験対策の方法のアドバイスを行うことで、よりみなさんの学習を支援する体制を強化しています。

法学部の学生の皆さんに限らず、公務員を含む法律関係職および公務員への就職を希望する皆さん、さらには、学外の受験予備校への通学を考えている皆さん、法律学の知識を深めたいと考えている皆さんも、ぜひ法職課程を受講してください。皆さんの夢をかなえるお手伝いをする、それが法職課程の仕事です。



法職課程 申込方法について

- ①受講料は証明書自動発行機にて支払ってください。
- ②出力された申込用紙を持って、法学部教務課（紫英館1階）に来てください。
- ③受講証を作成しますので、証明写真（4cm×3cm）1枚もあわせて持参してください。
- ④伊藤塾提供講座を申し込む際は、専用申込用紙に記入のうえ、必ず伊藤塾マイページに登録してください。

【申込期間】 2024年4月1日（月）～2024年12月20日（金）

【受講料（税込）】 講座により料金が異なります。以下を確認してください。

講座名	金額（税込）	
法学入門講座（提携校：伊藤塾） 対象：法律科目・公務員試験対策初学者（1・2年生中心）	9,720円	
公務員試験対策講座（提携校：伊藤塾） 対象：公務員志望者（2・3年生中心）	A. 数的処理・SPI実践演習講座	30,000円
	B. 地方上級第一志望コース講座	95,000円
	C. 国家一般職等第一志望コース講座	95,000円
	D. 地元市役所・警察・消防第一志望コース講座	50,000円
法学基礎マスター講座（提携校：伊藤塾） 対象：法科大学院・法曹志望の1～3年生中心	憲・行・民・刑セット	35,000円
	個別：憲法、行政法、民法、商法、刑法、 民事訴訟法、刑事訴訟法	各15,000円
法科大学院入試対策ゼミ 対象：法科大学院進学をめざす在学生および卒業生。定員5名程度。	25,920円	
法職課程 研修室 ※学習計画書の提出が必要となります。応募資格は12ページを確認してください。	1年間11,000円 半年間 5,500円	

法職課程 受講料応援制度

法職課程では、勉強を続ける皆さんを応援するため、受講料応援制度を用意しています。

特別奨励研修制度

「法学基礎マスター講座」、「法科大学院入試対策ゼミ」受講者を対象とした受講料応援制度です。特別奨励生選考試験を受験し、一定の成績を納めた場合、受講料が後日返金されます。

選考試験は、A、Bとも、憲法・民法・刑法（各10問 合計30問）の短答式試験となります。受験料は無料です。

締切までに法学部教務課に申し込んでください。

特別奨励研修制度A	
対象	法学基礎マスター講座受講者のうち 2年生
対象人数	5名程度
試験実施日	2025年1月10日（金） 16：55～18：10（予定）
会場	22号館105教室
申込締切	2025年1月8日（水）まで

特別奨励研修制度B	
対象	法科大学院入試対策ゼミ受講者のうち 3年生以上
対象人数	5名程度
試験実施日	2024年4月19日（金） 16：55～18：10（予定）
会場	22号館105教室
申込締切	2024年4月17日（水）まで

公務員講座 再受講割引制度

前年度と同じ公務員試験対策講座のコース（A.数的処理・SPI実践演習講座を除く）を再度受講する方を対象にした受講料応援制度です。

5月31日（金）までに申し込んだ場合、受講料が半額となります。証明書発行機で購入する際に、「再受講割引」を選択してください。

法職課程講座は進路選択の可能性を拡げます！

あなたは自分の将来の進路について目標・期限を決めていますか？

もちろん将来の目標はなかなか決まるものではありませんし、決めつつも途中で変わっていくことは多々あることです。

とはいえ、大学時代の4年間で、自分の将来の進路選択にとってかけがえのない4年間であり、この間で何をやるかが大切なことは言うまでもありません。言い換えれば、何も考えず何も行動も起こさず、学業にも力を入れず、ただなんとなく時間を過ごしてしまい、周りの人たちが就活を始めたからあわてて適当に就活を始めるといったことは、一番避けなければなりません。

そこで、法職課程では、皆さんの進路選択の可能性をさらに拡げるために、公務員・法曹・民間就職・学部試験に活かせる講座を1年生から学年に応じて提供していますので、あなたの進路選択に役立ててください。

大切なことは「あなたは日本や世界をどんな社会にしたいのか」そのために「自分は何ができるのか」を大学在学中にじっくりと考えて、自分で目標を決め、期限を決めて、自己の人格を磨きながら大学生活を過ごすことです。

法職課程講座4つの特長

1. 講座の選択肢が多彩

公務員・法曹・民間への就職・学部試験に活きる3つの講座と1つのゼミを用意しました。

■ 1・2年生向けの「法学入門講座」(p.3)

1年生から幅広い進路選択に向けた学習が開始できるよう、公務員試験・法律資格試験の重要科目を中心に、Web講義と通学ライブ講義を行います。

■ 「公務員試験対策講座」(p.5~7)

法職課程では、A~D、4つの公務員試験対策講座を用意しています。公務員試験は科目数も多く、試験によって必要な科目が違ってきます。2年生から勉強をスタートすると、国家一般職と地方上級職との併願や、地元市役所と地方上級との併願なども無理なく視野に入れることが可能です。

- A. 数的処理・SPI実践演習講座
- B. 地方上級第一志望コース
- C. 国家一般職等第一志望コース
- D. 地元市役所・警察・消防第一志望コース

■ 「法学基礎マスター講座」(p.9)

法律の基礎をしっかりと学ぶことができる講座です。7科目を開講しますので、国公立大学の法科大学院入試にも対応しています。各科目、個別に受講ができますので、苦手な科目対策だけでなく、裁判所事務官など司法公務員試験に必要な法律科目対策としても活用できます。

通学ライブ講義では、答案の書き方の講義を行い、その後論文答案を作成することで、法科大学院入試の論文試験対策に必要なインプットとアウトプットを行います。

■ 「法科大学院入試対策ゼミ」(p.10)

弁護士が講師となり、法科大学院入試の過去問(憲法・民法・刑法)を使った答案作成と添削、解説を行うゼミ形式の講座です。

2. 工夫された講義・スケジュールときめ細やかな個別指導

■ 「法学入門講座」「公務員試験対策講座」「法学基礎マスター講座」

○自分のペースで学習しやすい「Web講義」と、無理なく続けられる「通学ライブ講義」

スマホなどで学べるWeb講座をベースとした授業となります。配信スケジュールが決まっているため、スケジュール

に沿った受講をすることで、無理なく勉強時間の管理ができます。また、視聴可能期間内はいつでも・何度でも聞くことができるため、スケジュール通りにできなかった回の挽回もできますし、何度も聞くことで弱点を克服することができます。

さらに定着力をUPさせるために、重要な箇所をピックアップした「通学ライブ講義」も開設し、遠くの受講生も通いやすいよう、授業時間内に大学で実施します。そこではWeb講義でわからなかった点を質問することもできます。

希望者対象に個別指導や補助講義を随時実施します。各講座の講師や法職課程相談室の法職カウンセラーに相談してください。

■ 「法科大学院入試対策ゼミ」

土曜日、2コマ連続で開講されます。受講生は毎週答案を起草することで、書く力を着実に強化することができます。少人数ゼミでの開講のため手厚いサポートが受けられます。

3. ワンランク上の学習サポート：法職課程相談室の設置

法職課程相談室(p.11)を4号館2階に設け、授業実施期間中は、伊藤塾から派遣された法職カウンセラーが常駐しています。法科大学院入試や、司法試験をはじめとする各種国家試験や公務員試験について、最新の情報を提供しながら、将来の進路選択について一緒に考えてくれます。各講座に関する質問、学習方法や面接対策、志望先の選択なども気軽に相談できます。また通学ライブ講義を欠席した場合は、こちらでレジュメを受取ることができます。

さらに、有料ですが、司法試験等の資格試験、法科大学院進学を目指す方のために、法職課程研修室(p.12)を設置しています。個人用指定席・ロッカーの他、書架には勉強に必要な資料を揃えています。

4. 価格がリーズナブル

「法学入門講座」「公務員試験対策講座」「法学基礎マスター講座」のWeb講義は、他の公務員講座等と比べ、長期間申し込みができ、視聴可能期間も長く設定されているため、お得です。

また、大学からの支援を受けているため、予備校の正規受講料と比較するとかなり格安です。

法学入門講座（1・2年生向け）

本講座は、法学部1・2年生や法学未修者を主な対象としています。

法律科目の基本理解から始まり、講座終盤には公務員試験学習の入口を体験し、本格的な法曹・公務員試験学習への橋渡しを行います。科目の全体構造と「何を」「どう」学べばよいか分かり、今後の学習効率がグンとUPします。

※伊藤塾開講の「司法試験入門講座 体系マスター」（83,400円相当）と同一内容です。

受講対象	法律科目・公務員試験対策初学者 (1・2年生中心)
受講料	9,720円(税込)

【おすすめポイント】

1. テキストは450ページ以上あるが非常にわかりやすい。
2. 各法律科目のイメージがつかめる。
3. 法律科目の講義の理解が容易になる。
4. 試験の合理的学習法がわかる。
5. 法曹・公務員試験勉強のスキルがわかる。

【Web講義 法学入門講座概要】

視聴期間:2024年4月1日(月)~2025年5月31日(土)

法学基本科目の法学入門・憲法・民法・刑法・商法・民訴法・刑訴法・行政法・法律実務(全39時間)が学習できます。

4月から法学の全体講座が学べるよう、講座を配信します。

※配信スケジュールは龍谷大学「法職課程」ホームページで確認してください。

【通学ライブ講義概要】

9月23日からの通学ライブ講義は、Web 講義とはまた違った観点から、より理解が深まるような講義です。また、1月から、就職や公務員試験に使用されるSPI試験や公務員試験に合格するための主な教養科目全体のイメージが学べます。

科目	担当講師
民法・刑法 行政法	中出 弘之(伊藤塾講師)
憲法 SPI科目	皆月 健太郎(弁護士)
公務員	久木田 淳(伊藤塾講師)

【教材】

体系マスター「学ぼうテキスト」教材は自宅に配達するので、必ず、伊藤塾マイページに登録してください。登録後、1週間ほどで到着します。

通学ライブ講義には教室に各自持参してください。

その他、必要に応じレジュメを配布します。

講義には六法も持参してください。

■通学ライブ講義の実施日程(全15回)

回	日程	16:55~18:25(90分)	教室
1	2024年 9月23日(月)	民法1	22-204
2	9月30日(月)	民法2	
3	10月 7日(月)	民法3	
4	10月14日(月)	民法4	
5	10月21日(月)	民法5	
6	10月28日(月)	民法6	
7	11月11日(月)	刑法1	
8	11月18日(月)	刑法2	
9	11月25日(月)	刑法3	
10	12月 2日(月)	憲法1	
11	12月 9日(月)	憲法2	
12	12月16日(月)	行政法1	
13	12月23日(月)	行政法2	
14	2025年 1月 6日(月)	SPI・数的処理対策	
15	1月20日(月)	公務員教養・論文対策	

公務員の仕事を知る

「公務員」と総称されますが、採用機関ごとに試験科目や内容が異なります。試験の日程が重ならなければ併願できるため、複数の試験を受験することが一般的です。

1. 国家公務員

国の行政機関（中央官庁およびその地方出先機関）を中心に、司法機関（裁判所）や立法機関（国会）でも、多くの公務員が活躍しています。仕事の種類・内容や試験日程等の詳細は、人事院のHP「国家公務員試験採用NAVI」にあります。

【行政機関で働く国家公務員】

■国家公務員総合職

政策の企画立案を担当。中長期的な視点で日本のグランドデザインを描く、スケールの大きな仕事に携わることができます。

■国家公務員一般職

決定された政策を執行する行政事務のスペシャリスト。地域ごとに採用されるため、地元で活躍できます。

■国家公務員専門職

国税専門官は税務、財務専門官は財政・金融、労働基準監督官は労務管理、法務省専門職員（人間科学）は矯正心理専門職・法務教官・保護観察官など、特定分野のスペシャリストです。

【司法機関で働く国家公務員】

■裁判所事務官

裁判の円滑な進行に必要な業務を担う仕事。裁判所書記官のもとでさまざまな裁判事務を担当します。

■家庭裁判所調査官

家庭内の紛争解決や非行少年の立ち直りのため、専門的な知識や技法を活用して調査活動などを行います。

【立法機関で働く国家公務員】

■衆議院法制局・参議院法制局

法制局は国会議員の立法活動を支える機関。議員と協議を重ね議員の構想を法制度として具体化することが主な職務です。

■衆議院事務局・参議院事務局

事務局はそれぞれの議院の事務全般を担当。円滑な国会運営を行うために、会議の事務的な面でのサポート、議案等の審査や国政調査に資するための調査などを行います。

■国立国会図書館

「国会図書館」に勤務し、国会議員の立法活動を補佐するのが主な職務。世界有数の蔵書収容能力を誇る国立国会図書館の職員として、通常の図書館サービスも行います。

2. 地方公務員

都道府県や市町村で働く公務員の総称です。国(中央省庁)において各省庁が担当している仕事のほとんどを各自治体が担うため、さまざまな分野に携わることができ、自分の興味にあった仕事を発見することができます。

■都道府県庁、政令指定都市の職員

市区町村の区域を越えて、広域的な行政に携わります。詳細は、各都道府県等のHPにて提供されています。

■地元市町村の職員

総合的な行政サービスを最も住民に近い立場から行います。ごく身近にイメージできる仕事です。詳細は、各市町村のHPにて提供されています。

■警察官・消防官

警察官は、警察庁で働く国家公務員と、都道府県警察で働く地方公務員に分かれています。消防官は地方公務員になります。どちらも教養試験対策と面接の対策に加え、身長・体重基準・運動能力の試験があります。消防官は論文試験が実施される場合もあります。

公務員試験の必勝合格法

1. 第一志望先を決める。そのために、早めに学習を開始する

とりあえず自分の第一志望を決めることが合理的学習に有利です。

もちろん、勉強を始めてみて、自分の実力や適性を考えながら変更することもあります。そのためにも、早めに学習を開始することをおすすめします。

2. 志望の公務員試験の出題傾向を知る

たくさんの公務員試験対策の本や雑誌、志望先職員による説明会、パンフレットがあります。また志望先のHPには過去問なども掲載されています。

大学の講義も、その科目に添って履修するのもおすすめです。

3. 志望先の情報収集を行う

志望先の情報は定期的にチェックする日を設けます。志望先の説明会には必ず参加しましょう。面接対策にも役立ちます。またインターンシップに参加するのもおすすめです。

4. 併願先を決め受験の選択肢を拡げておく

志望先をひとつに絞るのではなく、併願先も早めに決めて、受験の選択肢を拡げましょう。併願先の選択次第で学習科目も多くなってきます。

5. 自分で学習のスケジュールリングをする習慣をつける

年・月・週単位でスケジュールリングする習慣をつけ、勉強時間を確保し、そこには他の予定を入れないようにしましょう。

6. 勉強方法を間違えないようにする

短期で効率的に学習するには、勉強の方法を間違えないことが大切です。それには、法職課程の指導の方法にすなおに従って学習することです。過去の本試験問題が繰り返し形を変えて出題されます。

7. 学習を継続する

合格後の自分をイメージし、学習計画を立て、その時間は勉強するという自然な学習習慣を身につけ、継続しましょう。法職課程相談室の法職カウンセラーと一緒に学習計画を立て、チェックしてもらうこともできます。

※法職カウンセラーに気軽に相談してください

法職課程 公務員試験対策講座の特長

1. WEB講義による効率的な学習

わかりやすさで定評のある伊藤塾作成のテキストを使って、メリハリのあるレクチャーと過去問演習を組み合わせたWEB講義で、試験に必要な知識と解答技法を効率的に学べます

2. 「グループワーク（集団討論）」、「面接対策、ゼミ」を含む通学ライブ講義（全20回）

個別面接や集団面接及び集団討論の配点は高く、合否を左右します。対面での通学ライブ講義（学内）でのグループワークや面接の指導で丁寧な対策を行います。

3. 面接対策として「模擬面接」や「面接カード」の添削

伊藤塾とのオンラインにより ①志望先ごとに合格水準に達するまで何度も利用できる「模擬面接」、②本番直前まで、いつでも何度でも自分のペースで利用できる「面接カード」の添削を実施します。

4. 数的処理・SPI実践演習講座（全11回）ライブ講義

苦手となりがちな数的処理を、通学ライブ講義でも実施します。WEB講義での疑問点なども質問できます。



法職課程HP

まずは龍谷大学生専用の法職課程公務員試験対策講座の説明動画をチェック！

法職課程受講者 2023年度公務員試験合格先

国税庁、京都府、滋賀県、奈良県、京都市、吹田市、摂津市、城陽市、白山市、京都府警、大阪府警、国立大学法人など

公務員試験対策講座 A. 数的処理・SPI 実践演習講座

公務員試験の教養試験の中心科目のひとつです。数的処理は多くの方が苦手とし、そのマスターには学習時間が必要です。

正規の公務員講座を受ける前に、早めに苦手科目を克服しておきたい方におすすめです。

民間企業への試験対策にもなります。

※次ページ以降の公務員試験対策講座を受講すると、別途申込不要・無料で受講できます。

受講対象	公務員志望者（2・3年生中心）
受講料	30,000円（税込）

【Web講義】「数的処理」と「文章理解」の53時間が視聴可能です。

視聴期間:2024年4月1日(月)~2025年9月30日(火)

※配信スケジュールは龍谷大学「法職課程」ホームページで確認してください。

【通学ライブ講義】

数的処理の8回の講義では、頻出・重要・難解な問題を解き、その解法を講義します。授業内で繰り返し問題を解くことで、解法をマスターできるようにします。また、民間のみでなく、市役所等でも採用されている適性試験「SPI」の講義も実施します。最後に、夏休み明けに2回総まとめを行います。

【教材】 自宅に配達するので、必ず、伊藤塾マイページに登録してください。

【通学ライブ講義 実施日程】

■数的処理・SPI 実践演習講座（全8回）			
回	日程	16:55~18:25 (90分)	教室
1	2024年 5月 8日(水)	数的処理実践教室1	22-302
2	5月22日(水)	数的処理実践教室2	
3	5月29日(水)	数的処理実践教室3	
4	6月 5日(水)	数的処理実践教室4	
5	6月12日(水)	数的処理実践教室5	
6	6月19日(水)	数的処理実践教室6	
7	6月26日(水)	数的処理実践教室7	
8	7月 3日(水)	数的処理実践教室8	
9	7月10日(水)	SPI実践演習	
10	9月25日(水)	総まとめ①	
11	10月 2日(水)	総まとめ②	

担当講師

皆月 健太郎（弁護士）

公務員試験対策講座 B. 地方上級第一志望コース講座

県庁や政令指定都市の市役所志望者は、この講座をすすめます。前期で合格レベルの知識を習得します。

※伊藤塾開講の「地方上級コース」(298,000円相当)と同一内容です。

受講対象	公務員志望者(2・3年生中心)
受講料	95,000円(税込) ※再受講割引あり

【Web講義】

詳細は下に掲載しています。

【通学ライブ講義】

詳細は下に掲載しています(C. 国家一般職等第一志望コース講座と共通開講)。前半(16:55~)は教養・面接対策、後半(18:20~)は専門対策となります。地方上級のみ志望者は、前期のみで合格レベルのインプットは十分です。

公務員試験対策講座 C. 国家一般職等第一志望コース講座

国家一般職をめざす方、国税専門官・裁判所事務官・家庭裁判所調査官・労働基準監督官・財務専門官などが第一志望の方はこの講座をすすめます。

※伊藤塾開講の「地方上級コース」(298,000円相当)と同一内容です。

受講対象	公務員志望者(2・3年生中心)
受講料	95,000円(税込) ※再受講割引あり

【Web講義】

B. 地方上級第一志望コース講座と共通です。また、専門試験対策として10科目(憲法、行政法、民法、経済学、財政学、経営学、政治学、行政学、社会学、国際関係)を提供しています。実際の公務員試験ではそのなかから科目を選択し受験します。

【Web講義】

視聴期間：2024年4月1日(月)~2025年9月30日(火)

※配信スケジュールは龍谷大学法学部「法職課程」ホームページで確認してください。

●勉強技術講義2時間	
●教養科目	数的処理44時間・文章理解9時間・人文科学42時間・社会科学33時間・自然科学42時間
●専門科目 <法律系>	憲法18時間・行政法24時間・民法30時間・労働法9時間・刑法6時間
<経済系>	経済学48時間・財政学10時間・経済事情2時間
<行政系>	政治学15時間・行政学15時間・社会学15時間・国際関係15時間 社会政策9時間・経営学10時間

す。24年度から変更されますのでご注意ください。

【通学ライブ講義】

後期は、国家一般職レベルに合わせた難度のやや高い講義になります。集中して受講し、知識をブラッシュアップしてください。裁判所事務官等の専門職併願希望者は、法職課程相談室に在室する法職カウンセラーに相談してください。必要な科目の個別対応・フォローをします。

●時事講義31時間・教養論文講義26時間・面接対策講義4時間・公務員仕事研究2時間	
●択一演習(各演習30分+解説80分)	
<教養科目>	数的処理5回・文章理解6回・社会科学9回・人文科学9回・自然科学4回・教養論文演習11回
<専門科目>	憲法4回・行政法4回・民法5回・経済学4回・財政学2回・経営学2回・刑法・労働法・政治学・行政学・社会学・国際関係 各1回
●面接カード添削：受験前年より、本人が希望すれば何度でも可	
●模擬面接：1受験先につき1回+α	

【通学ライブ講義 日程】 前半はB、C、D同一クラスでの開講。

■通学ライブ講義の実施日程(前期12回、後期8回、全20回)					
前期	日程	16:55~18:10 (75分)	18:20~19:10 (50分)	教室	
1	2024年 5月10日(金)	オリエンテーション	面接カードの書き方	22-204	
2	5月24日(金)	グループワーク1	憲法1		
3	6月 7日(金)	社会科学(政治)	憲法2		
4	6月28日(金)	グループワーク2	憲法3		
5	7月12日(金)	グループワーク3	民法1		
6	10月 4日(金)	社会科学(経済)	民法2		
7	10月25日(金)	グループワーク4	民法3		
8	11月 8日(金)	グループワーク5	民法4		
9	11月22日(金)	社会科学(社会)	経済学		21-508
10	12月 6日(金)	グループワーク6	行政法1		22-204
11	12月20日(金)	グループワーク7	行政法2		
12	2025年 1月10日(金)	文章理解対策	行政法3		

後期	日程	13:30~14:30 (60分)	14:40~16:10 (90分)	教室
1	2月 7日(金)	グループワーク8	憲法1	22-204
2	2月 8日(土)	時事1	憲法2	
3	2月21日(金)	時事2	民法1	
4	2月22日(土)	グループワーク9	民法2	21-401
5	3月 7日(金)	時事3	行政法1	
6	3月 8日(土)	グループワーク10	行政法2	22-204
7	3月21日(金)	総まとめ1	面接対策	
8	3月22日(土)	総まとめ2	面接対策	

担当講師
久木田 淳(伊藤塾講師)

※加えて「A. 数的処理・SPI実践演習講座(P.5)」の通学ライブ講義も受講できます。

公務員試験対策講座 D. 地元市役所・警察・消防第一志望コース講座

教養試験対策を中心にした講義です。地元市役所・警察・消防・刑務官等を志望される方はこの講座をすすめます。
 ※伊藤塾開講の「教養型市役所コース」(170,800円相当)と同一内容です。

受講対象	公務員志望者(2・3年生中心)
受講料	50,000円(税込) ※再受講割引あり

【Web講義】

試験科目に専門科目はありませんので、教養科目がメインとなります。

視聴期間:2024年4月1日(月)~2025年9月30日(火)

※配信スケジュールは龍谷大学「法職課程」ホームページで確認してください。

【通学ライブ講義】

下表の通学ライブ講義に加え、「A. 数的処理・SPI実践演習講座(P.5)」の通学ライブ講義も受講できます。

【Web講義内容】

●勉強技術講義2時間	
●教養科目	数的処理44時間・文章理解9時間・人文科学42時間 社会科学33時間・自然科学42時間
●時事講義31時間・教養論文講義26時間・面接対策講義4時間・公務員仕事研究2時間	
●択一演習(各演習30分+解説80分)	
<教養科目>	数的処理5回・文章理解6回・社会科学9回・人文科学9回・自然科学4回・教養論文演習11回
●面接カード添削:受験前年より、本人が希望すれば何度でも可	
●模擬面接:1受験先につき1回	

【通学ライブ講義】 B、Cと同一クラスでの開講。

■通学ライブ講義の実施日程(前期12回、後期8回、全20回)			
前期	日程	16:55~18:10(75分)	教室
1	2024年 5月10日(金)	オリエンテーション	22-204
2	5月24日(金)	グループワーク1	
3	6月 7日(金)	社会科学(政治)	
4	6月28日(金)	グループワーク2	
5	7月12日(金)	グループワーク3	
6	10月 4日(金)	社会科学(経済)	
7	10月25日(金)	グループワーク4	
8	11月 8日(金)	グループワーク5	
9	11月22日(金)	社会科学(社会)	21-508
10	12月 6日(金)	グループワーク6	22-204
11	12月20日(金)	グループワーク7	
12	2025年 1月10日(金)	文章理解対策	
後期	日程	13:30~14:30(60分)	教室
1	2月 7日(金)	グループワーク8	22-204
2	2月 8日(土)	時事1	
3	2月21日(金)	時事2	
4	2月22日(土)	グループワーク9	21-401
5	3月 7日(金)	時事3	
6	3月 8日(土)	グループワーク10	22-204
7	3月21日(金)	総まとめ1	
8	3月22日(土)	総まとめ2	

担当講師
久木田 淳(伊藤塾講師)

弁護士・裁判官・検察官（法曹）を志す方へ

弁護士・裁判官・検察官（法曹）になるためには、司法試験に合格し、1年間の司法修習を経て、司法修習生考試（2回試験）に合格する必要があります。

司法試験を受験するためには①法科大学院に進学・修了、または、②司法試験予備試験に合格する必要があります。司法試験は、法科大学院に進学した場合、在学中から受験可能です。最初の受験から5年間、受験できます。司法試験予備試験は、前年に論文式試験まで合格していても、翌年短答式試験から受けなおす必要があります。

○司法試験科目：論文式試験と短答式試験の2種類
短答式試験 憲法、民法、刑法
論文式試験 公法系（憲法・行政法）、民事系（民法・商法・民事訴訟法）、刑事系（刑法・刑事訴訟法）、選択科目

司法試験を受けるためには、2つのルートがあります。

1. 法科大学院に進学

法学既修者コース（2年）と法学未修者コース（3年）があります。法学部出身の場合は既修者コースを受ける学生が多いですが、未修者コースを受けることも可能です。

また、学部3年次に、法科大学院の入学試験を受験できる「飛び入学」制度がある法科大学院もあります。

大学によって試験科目が異なりますので、必ず確認してください。たとえば関西の私大は、憲法・民法・商法、刑法、国公立大は憲法、行政法、民法、商法、民事訴訟法、刑法、刑事訴訟法などとなっています。

入学試験も、大学によっては複数回実施されますので、チャンスは増えます。

また、学費・入学金等の減免制度や返済不要な奨学金といった経済的支援制度が用意されているところもあります。

法科大学院についての詳しい情報は、それぞれの法科大学院のホームページを確認してください。

司法試験は、在学中から受験可能です。最初の受験から5年間、受験できます。

2. 司法試験予備試験を受験

受験資格はありません。学歴や職歴、国籍に関係なく、誰もが短答式試験から受験することが可能です。最近では、法科大学院に在籍しながら受験する学生も多くいます。

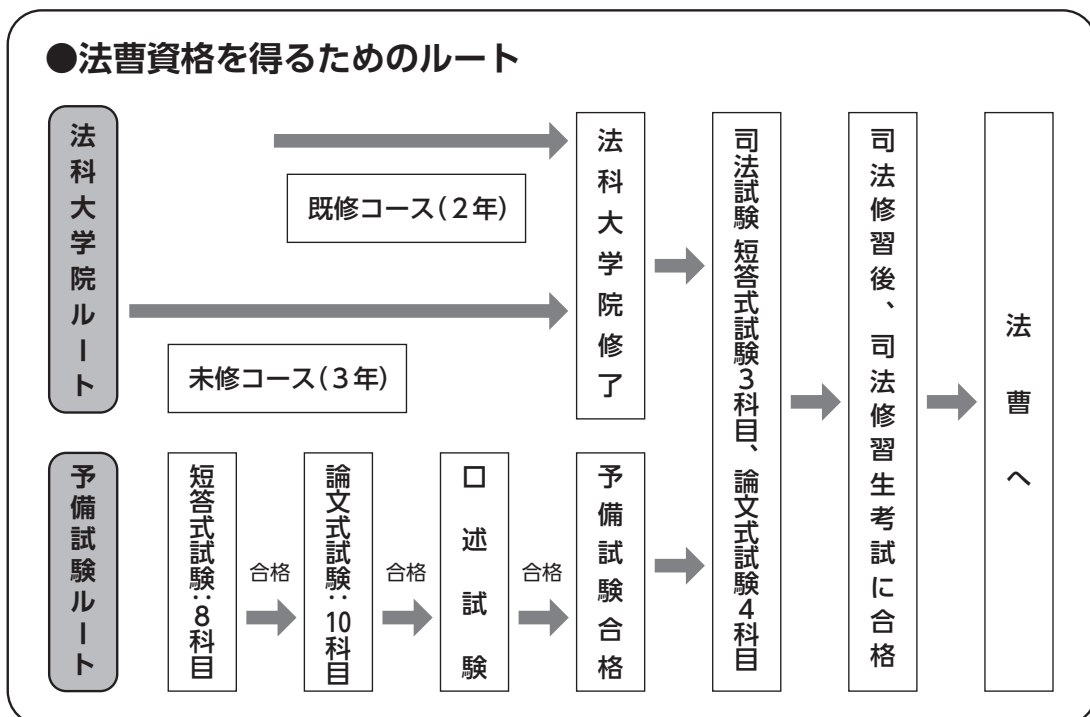
7月に短答式試験、9月に論文式試験、最終の口述試験は翌年1月に実施されます。短答式試験に合格すると論文式試験を受験することができます。また論文式試験に合格すると口述試験を受けることができます。最終合格率は令和5年度が3.58%です。

短答式試験は、公法系（憲法・行政法）、民事系（民法・商法・民事訴訟法）、刑事系（刑法・刑事訴訟法）、一般教養科目となっています。

論文式試験は、公法系（憲法・行政法）、民事系（民法・商法・民事訴訟法）、刑事系（刑法・刑事訴訟法）、選択科目（労働法・経済法・知的財産法・倒産法・環境法・租税法・国際公法・国際私法）、法律実務基礎科目（民事・刑事）となっています。

口述試験は、法律実務基礎科目（民事・刑事）となっています。詳細は法務省のHPを確認してください。

また、司法試験予備試験に合格後司法試験を受け、合格した場合は、合格発表後の最初の4月1日から5年間、司法試験を受けることができます。



法科大学院入試対策 法学基礎マスター講座

憲法・行政法・民法・刑法・商法・民事訴訟法・刑事訴訟法といった基本7科目の基礎を理解し、法科大学院入試に必要な法律知識の基礎を固めます。お得な憲・行・民・刑のセット講座のほかに、必要な科目だけを受講できる講座も提供しています。

Web講義もインプットを行い、通学ライブ講義でアウトプットを行うことで、着実に力を養います。

※伊藤塾開講の「司法試験入門講座 基礎マスター法律基本科目・リーガルトレーニング基礎編」(810,200円相当)と同一内容です。

受講対象	法科大学院・法曹志望の1～3年生
受講料	憲・行・民・刑セット:35,000円(税込)
	個別(憲法、行政法、民法、商法、刑法、民事訴訟法、刑事訴訟法):各15,000円(税込)

【Web講義 法学基礎マスター講座概要】

視聴期間:2024年4月1日(月)～2025年5月31日(土)

※配信スケジュールは龍谷大学「法職課程」ホームページで確認してください。

〈司法試験予備試験・法科大学院入試合格レベルの法律の基礎を本格的に学べる講座です〉

伊藤塾入門講座の、まさに核となるインプット講座として、これまで多くの合格者を輩出してきた実績のある代表的講座です。公務員試験の基礎固めから、国家総合職、予備試験と難関法科大学院合格まで、法律関係の資格取得に必要な力を着実に修得します。

また、Web講義なので、自分に合ったペースで受講できます。一気に学習したい方はもちろん、学部試験時期やサークル活動が忙しい時期があっても、学習時間を自由にカスタマイズすることが可能です。大学生活と両立できて、法律を初めて学ぶ他学部の学生や、まだ法律系資格の目標を決めていない方にもおすすめです。

3時間を1コマ単位として、週3回1日3時間の学習をおすすめします。

【通学ライブ講義 リーガルトレーニング基礎編概要】

〈基礎マスターの知識をもとに、論文式試験の合格答案の書き方を学べる講座です〉

法学基礎マスター講座でインプットした知識と理解を、論文式問題演習を通じて、実際に答案を時間内に書くことで、本番の試験に必要な応用力を実践的に訓練します。

論文式の答案練習では、最初は誰もが何も書けずに苦しい時間を過ごすだけになるのが通常です。そこで、通学ライブ講義においては、毎回テーマを決めて、最初に答案の書き方講義を実施した後に答案を書く方法を探り、最終的に答案を作成するために必要な能力を効率よく習得できるようにトレーニングします。

答案練習については、インプットが不十分だからと後回しにされる方も多いのですが、アウトプットの訓練はできるだけ早く開始することが重要です。実際に決められた時間内に答案を書くトレーニングをすることで、自分が試験で合格点を獲得するために必要な学習は何か、いち早く検証できます。その検証を繰り返すことで、合格に向けて、マスター講座の勉強方法をアウトプットを意識したものに修正していくことが可能になります。

【教材】

入門講義テキストと答練教材は自宅に配達します。必ず、伊藤塾マイページに登録してください。登録後、1週間ほどで届きます。

答練の実施日には問題・解説と答案用紙を持参してください。また、六法も持参してください。

■通学ライブ講義の実施日程(全10回)

本問の書き方講義(30分)+論文答練1問(60分)					
回	日程	16:55~17:25(30分)	17:30~18:30(60分)	教室	
1	5月22日(水)	答案の書き方講義 憲法1回	答練・質問受付	22-204	
2	6月 5日(水)	答案の書き方講義 憲法2回	答練・質問受付		
3	6月19日(水)	答案の書き方講義 憲法3回	答練・質問受付		
4	9月25日(水)	答案の書き方講義 民法1回	答練・質問受付		
5	10月 9日(水)	答案の書き方講義 民法2回	答練・質問受付		
6	10月23日(水)	答案の書き方講義 民法3回	答練・質問受付		
7	11月 6日(水)	答案の書き方講義 民法4回	答練・質問受付		
8	11月20日(水)	答案の書き方講義 刑法1回	答練・質問受付		
9	12月 4日(水)	答案の書き方講義 刑法2回	答練・質問受付		
10	12月18日(水)	答案の書き方講義 刑法3回	答練・質問受付		

担当講師

中出 弘之(伊藤塾講師)

法科大学院入試対策ゼミ

【講座概要】

- このゼミは、法科大学院入試（既修者コース）合格をめざす講座です。
- 講師が各受講生の論文答案を添削した上で、問題と答案の書き方について解説します。解説においては、講師から受講生に質問するなどして思考のフィードバックを行い、答案作成の際の法的思考過程を検証しながら、法的思考力の強化を図っていきます。
- このゼミは、法的思考力の基本的トレーニングに重点をおいて進めるので、上位校のロースクールをめざす人や高順位での合格をめざす人は、ぜひ受講を検討してください。
- なお、このゼミでは原則として法科大学院入試の過去問等を使用します。

受講対象	法科大学院への進学をめざす在学生および卒業生
定員	5名程度
受講料	25,920円（税込）

【講座内容】

- ①学習する分野
原則的に憲法・民法・刑法の3科目です。
- ②授業までにすること（初回除く）
自宅で答案を作成し、授業の3日前までに講師に送付、当日講評の流れです。
詳しいことは初回の講義にて説明いたします。

【講師紹介】

- 浅田 和樹（弁護士、関西大学法科大学院修了）
 中嶋 章人（弁護士、京都大学法科大学院修了）
 細田 昌孝（弁護士、同志社大学法科大学院修了）
 ※すべて龍谷大学法学部出身の先生方です。

■講義日程

回数	日程	時間	教室
1	5月11日(土)	3・4講時	4-404
2	5月18日(土)		
3	5月25日(土)		
4	6月1日(土)		
5	6月8日(土)		
6	6月15日(土)		
7	6月22日(土)		
8	6月29日(土)		
9	7月6日(土)		
10	7月13日(土)		
11	7月20日(土)		
12	8月10日(土)		
13	8月24日(土)		
14	9月14日(土)		
15	9月21日(土)		
16	9月28日(土)		
17	10月5日(土)		
18	10月12日(土)		
19	10月19日(土)		
20	11月9日(土)		22-107
21	11月16日(土)		4-404
22	11月30日(土)		22-107
23	12月7日(土)		4-404
24	12月14日(土)		
25	12月21日(土)		
26	1月11日(土)		
27	2月8日(土)		
28	2月22日(土)		
29	3月1日(土)		
30	3月8日(土)		

※2024年度から新たに元検事が相談員となりました。

法職課程相談室 法職カウンセラーが常駐しています

深草学舎の4号館2階（211・212教室）に、「法職課程相談室」を設置しています。

大学の授業期間中の平日の午後、法職カウンセラーが常駐し、相談に応じています。

法職課程講座の内容に関する質問はもちろん、勉強計画の立て方や、進路相談、公務員試験・法科大学院入試・司法試験予備試験・司法試験に関する最新情報と試験対策、公務員試験でのエントリーシートや法科大学院入試での志望理由書の書き方など、一人一人のニーズにあわせてきめ細やかな相談対応を行っています。法学部以外の学生の皆さんも気軽に来室してください。

また、「龍谷大学法学部に入学したが、将来の進路に迷っている」、「なにか資格でもとは思いますが、まだなにから手を付けたらよいのかもわからない」といった悩みでも大丈夫ですし、法曹に興味がある方は元検事や弁護士にそれぞれの実務内容を聞いてみましょう。

それぞれの授業スタイル、生活パターンに沿った学習計画を一緒に立てていきましょう。

長期間の勉強のペースメーカーとして相談室を定期的にご利用いただいている方もいます。

開室日時：平日 13:00～16:00（担当者等詳細は毎月相談室に掲示し、またポータルサイトで案内します）

※授業期間中に開室。祝日、全学休講日は閉室。

場 所：4号館2階 211・212教室

※通学ライブ講義の欠席分のレジュメは、法職課程相談室でお渡します。

■利用方法

予約制ではありませんので、授業の合間など、直接、4号館2階の相談室にお越しください。

相談室は、法職課程受講者でない方も利用できます。

■利用者の声

横山 梨名 さん（2024年3月法学部卒業）

明治大学法科大学院（授業料全額免除・入学金返還、教育充当費免除）合格・進学
法政大学法科大学院（授業料全額免除）合格

法職課程相談室は、法科大学院を目指すうえで是非活用してほしい制度です。

私は主に、法科大学院の志望理由書について相談室を利用させていただきました。私が内容の濃く、良い志望理由書を完成することが出来たのは、相談室を利用し、幾度も添削を受けたからだと思います。その甲斐あって全体的に高得点をもらうことができ、上位で合格することが出来ました。さらに、添削のみならず、勉強方法や分からない問題も丁寧に教えてくださりました。

何か困ったことがあれば一人で考えこまずに、相談室を利用することを強くお勧めします。

2024年度 法職課程相談室 法職カウンセラースタッフ	
●水川恒佳 龍谷大学法科大学院（既修）修了 【担当】進路・受験指導、法律科目一般、志望理由書・法律答案の書き方指導	●中出弘之 伊藤塾講師 立命館大学法科大学院（既修）修了 【担当】進路・受験指導、法律科目一般、答案の書き方指導
●皆月智子 九州大学大学院法学研究科修士課程（民事法専攻）修了 龍谷大学法科大学院（未修）修了 【担当】進路・受験指導、法律科目一般	●馬場真一郎 京都大学大学院経済研究科博士課程後期単位取得後退学 京都大学法科大学院（未修）修了 【担当】進路・受験指導、法律科目一般、法律答案の書き方指導、数的処理、経済学
●皆月健太郎 弁護士 京都大学大学院理学研究科博士課程単位取得後退学 龍谷大学法科大学院（未修）修了 【担当】受験指導、法律科目一般、数的処理、弁護士実務	●橋本 亮 弁護士 龍谷大学法科大学院（既修）修了 【担当】受験指導、法律科目一般、弁護士実務
●赤井勝治 元検事・元弁護士 立命館大学法学部卒業 司法試験合格 立命館大学法学部・立命館大学法科大学院非常勤講師を歴任 TVドラマ「京都地検の女」シリーズや「科捜研の女」等の法律監修 【担当】検察実務、弁護士実務、受験指導	●伊藤塾スタッフ 【担当】進路・受験指導一般

法職課程研修室

4号館2階に法職課程研修室を開設しています。研修室には個人指定席が設置され、落ち着いた環境で勉強に専念できます。

施設概要

- 名称：法職課程研修室
- 所在地：深草学舎 4号館2階
- 設備：広さ約55㎡
 - ※机およびイス（全18台）
 - ※書類ロッカー（全18台）
 - ※書棚
- 定員：18名



利用にあたって

- 応募資格：本学（短期大学部を含む）に在学する者又は卒業若しくは修了した者で、司法試験や司法書士試験等の各種資格試験又は法科大学院入学試験の合格を目指す者です。
なお、定員に余裕がある場合には公務員試験の合格を目指す者、その他準ずる者も対象としています。ただし、本学法科大学院修了生は対象外です。
- 利用期間：4月から翌年3月末までの1年間です。
ただし、事前に申し出て許可された場合は、4月から9月末または10月から翌年3月末の半年間とすることもできます。
- 利用時間：法職課程研修室を利用できる時間は次のとおりです。
平日 9:00～21:50
土曜日 9:00～17:00
日曜日、祝日および大学で定める日は閉室となります。
- 利用料金：年間11,000円〈税込〉（半年間の場合は5,500円〈税込〉）です。
- 利用方法：入室管理は電子ロックキーで行うため、入室するためのパスワードは法学部教務課が教えます。
- 順守事項：1フロアを共用することになるので、皆が気持ち良く利用できる環境の維持を心がけてください。また、貴重品は自己責任において管理を行ってください。

申込方法等

- 申込方法：利用希望者は以下の書類を法学部教務課に提出してください。
 - ①法職課程研修生申込書（証明書自動発行機にて購入）
 - ②学習計画書（法学部教務課にて所定用紙を配布）
 - ③写真（縦4cm×横3cm）1枚
- 申込期間：4月1日（月）～
定員まで受付を行います。
- 利用可否：法職課程委員会において利用可否の判断をします。
- 注意事項：座席位置を決める参考としますので、申込時に法学部教務課に設置している座席希望届に希望する場所を記載してください。

公務員試験合格者からのメッセージ

政田くれあさん（2024年3月法学部卒業）
〈内定先〉 城陽市役所、大阪国税局

私は、大学3年の4月に、龍谷大学の法職課程の公務員試験対策講座を受講し、地方上級第一志望コース講座を選択しました。

伊藤塾のWEB講義は、どの科目も非常に説明が分かりやすく、理解が難しい箇所は、授業の中でも時間を割いて徹底して説明をしてくださるので、苦手科目に対しても興味を持って、1年間を通して受講することができました。他にも、過去の試験の分析を行う各講師から、覚えるべき部分は色を分けてマークをしたり、メモをするように言って頂けるので、テキストを読み返すとき、頭に入りやすく、復習もしやすく、実際の筆記試験でも活用できたと思います。

大学での対面講義も1ヶ月に2回ほどありましたが、法律科目や社会科学系科目の中でも、特に重要な箇所や複雑な制度について、学生の反応を見ながら授業をしていただきました。また、グループワークでは、時事問題や過去問から討論をすることで、自分の意見を深く掘り下げながら、周りとの協調を大切に課題に取り組むという練習にもなりました。授業後、学

生の質問や相談も講師の方が親身になって聞いてくださり、公務員試験への不安は大きくなりすぎずに、本番に臨めたと思います。

公務員を目指している方の中には、独学では限界を感じている方や、公務員講座を受講したいが、どの講座にすべきか迷っている方がおられると思います。伊藤塾の講座は、初めて勉強する方にもおすすめですし、数的処理が苦手な場合は、数的処理等の演習講座も受講できたり、試験や面接の本番が近づいてくると面接練習ができる機会もあり、手厚いサポートが受けられます。基本はWEB講義のため、自分で計画を立てて受講する必要がありますが、行き詰まった時は、対面での授業や相談室も用意されているため、私はそこで不安や悩みを打ち明け、解消していました。こうした周りの助けがあったおかげで、1年間公務員試験に向けて頑張り続けることができました。公務員試験の受験を考えている方や、講座をどれにしようか迷っている方は、価格もリーズナブルな法職課程での講座を受講してみてもどうでしょうか。

法科大学院合格者からのメッセージ

衣笠 翔也さん（法学部3年次合格、進学先 神戸大学（3年次特別））
合格先：立命館大学（E特別方式、授業料1年間免除）

1. 法職課程について

私は、法職課程の法学基礎マスター講座、法科大学院入試対策ゼミ、法職課程研修室を活用して勉強していました。

まず、法学基礎マスターですが、この講座は映像資料がメインのもので、量も膨大です。しかし、これらの知識は名前の通り「基礎」知識であり、これらの知識を有していることは大学院、司法試験においては必須であるため、とにかく早く終わらせることを意識して勉強していました。

次に、法科大学院入試対策ゼミですが、こちらは龍谷大学OBの弁護士の方による論述試験を見据えた対面型のゼミとなっています。論述試験の対策はいかに早く始めるかがポイントだと思います。法的な文章の書き方や表現方法、文法など法的な知識以外の技術が求められ、これらはやればやるほど上達します。さらには、司法試験を突破された弁護士の方々による丁寧な添削をしていただける非常に素晴らしいゼミになっています。また、授業以外にも弁護士の先生から実務的なお話が聞けたりとモチベーションの継続にも良いゼミだと思いますので、まだ知識が追いついていない人であっても参加してほしいと思います。

最後に、法職課程研修室では、一人一つ机とロッカーを貸し出してもらい集中して勉強できる環境でした。実際に、私も朝から夜までここで勉強させてもらったことが合格につながったと思います。

2. 法科大学院対策について

私は、本格的に対策を始めたのは3年生の4月ですが、それまでも、他の法律系の資格試験を受験したり、法律系サークルで仲間たちと勉強するなどしていました。そのため、基本的な知識は少しありましたが、到底大学院を受験することはできないレベルでした。そこから、大学院合格まで到達したのは、徹底したスケジュールにあると思っています。過去問を大量に読み、的確にゴールを分析し、そこまでのスケジュールを設定しこなしていったことは大きかったと実感しています。そのため、これから法科大学院を目指す方達には、ぜひゴールから逆算したスケジュールを設定し、合格目指して勉強して欲しいです。

3. 最後に

ここまで、基礎マスター講義などのお話をしてきましたが、私は法科大学院合格に一番大事なのは学部の方の授業だと思います。私自身、3年生までは授業をおろそかにしており、かなり後悔している点も多々あります。もちろん、大学院によっては学部の評定も重要になるという意味でも授業は大事ですが、大学院の入試の問題を作って採点をしていただくのは、研究者である先生方です。そのため、予備校や実務家の方々からの添削も大事ですが、最も入試に直結するような評価をいただけるのは、学部の方の授業です。そのため、学部の授業もおろそかにすることなく頑張ってください。

フォローアップ体制

法職課程では、これまでに記載した各講座のほか、様々なフォローアップ体制により、受講生の皆さんの疑問や、不安の解消、知識の確実な定着などをお手伝いしています。

①「法職課程相談室」で法職カウンセラーによる質問対応

法職カウンセラーが法職課程相談室に常駐し、皆さんの質問や学習をする上で生じる悩みなどの相談に応じます。

②法職課程研修室の利用

別途申込（有料）を行うことで、4号館2階の法職課程研修室を利用することができます。研修室には個人指定席が設置されており、落ち着いた環境で勉強に専念できます。申込方法等の詳細は、P.12をご確認ください。

③問題集や資格試験対策等の図書利用

法職課程では受講生が自主学習や資格試験対策に利用できるよう、法職課程相談室や法職課程研修室に問題集や資格試験対策雑誌等を配架しています。ぜひ活用してください。

④「特別奨励生」選考試験や講演会等の実施

受講料が返金される「特別奨励生」の選考試験の実施（詳細はP.1を参照）や、特別講演会を開催しますので活用してください。

Fukakusa Campus

龍谷大学 法職課程

〒612-8577 京都市伏見区深草塚本町67
Tel : 075-645-7896 FAX : 075-643-9901

<https://www.ryukoku.ac.jp/faculty/syokatei/housyoku/>
受講申込み・質問などについては法学部教務課へ問い合わせてください。

